

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	ひだまり就労支援	代表者氏名	森 仁		
事業所所在地	松山市森松町 290 番地				
経営改善計画書を公表するホームページ	http://hidamari.farm				
連絡先	電話番号	089-909-4677	FAX番号	089-909-4678	
職員数	9	定員	20	利用者数	33 (うち身体 1 知的 23 精神 7 その他 2)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ <u>民間企業</u> ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	平成29年 2月 6日
改善計画期間	令和5年 4月 1日 ~ 令和6年 3月 31日 (1年間とすること)				

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) 農作業に対するスキルアップはかなり進み出荷体制も改善されつつある。農地の拡大も進み次期採算計画も進んでいるが、市場の落ち込みと前年から行っている少品種大量生産の転換がまだ途中である。	(具体的改善策) 少品種大量生産の転換も進みつつあること、農地拡大も予定通り進んでいる、更に今年度は少品種ではあるが農協への出荷も決まり、これから大量納品の期待ができる。またコロナ禍で滞っていた加工品製造販売にも取り組み始めた。更に製菓工場への施設外就労も収入増となっており、これを更に増大させることにする。
--	---

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
現在は食品加工場向けの農作物を前年の倍の量を生産しており、売れ先はほぼ確定している。本年度に生産予定の加工品の素材の栽培も始まり、更に大口出荷の決定している作物も生産し始めた。	従来の食品加工場への納品拡大は決まっており、それに向け製品の納品計画を策定し納品する。また、別の大口納品先への作物の生産も始まり期待が持てる。自社での加工品開発も始めて行き本年度中には試作品を製造する。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
19,699,201 円	31,300,000 円
(主な費目)	(積算根拠)
産直売上 45% 8,864,640円	産直売上 45% 14,085,000円
飲食店売上 10% 1,969,920円	飲食店売上 10% 3,130,000円
加工場売上 30% 5,909,760円	加工場売上 30% 9,390,000円
委託料売上 15% 2,954,880円	委託料売上 15% 4,695,000円

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
1,642,644 円	1,800,000 円
(主な費目)	(積算根拠)
地代家賃 10% 164,264円	地代家賃 10% 180,000円
車両燃料費 50% 821,322円	車両燃料費 50% 900,000円
農業消耗品 35% 574,925円	農業消耗品 35% 630,000円
販売手数料 5% 82,132円	販売手数料 5% 90,000円

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
18,056,557 円	29,500,000 円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
29,279,792 円	29,500,000 円
(積算根拠) 賃金台帳より	(積算根拠) 現状の利用者数で定員に近づいており、増減はほぼ無いと考える。

事業所代表者署名欄

森 仁

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
 ※別紙様式 2-2 「経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等」、改善を見込む要因となる書類を添付すること。
 ※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類の添付を求めることがあります。